



鈴木金平《静物》1930-60年代 個人蔵

中村彝の芸術の〈無限感〉に心打たれ
絵画の世界をきりひらいたふたりの芸術

鈴木金平と清水多嘉示

大正・昭和初期の東京アトリエ村を
彩った画家たち

Kinpei
Suzuki



清水多嘉示《風景》1928-30年代 八ヶ岳美術館寄託

and

Takashi
Shimidzu

:Nakamura Tsune's
fellow painters

2025. 4/5 土 – 6/22 日 会期中無休

八ヶ岳美術館
原村歴史民俗資料館

〒391-0115 長野県諏訪郡原村17217-1611
TEL/FAX: 0266-74-2701
E-mail: info@yatsubi.com
https://yatsubi.com

主催: 八ヶ岳美術館、原村、原村教育委員会
協賛: スワテック建設株式会社、諏訪信用金庫
株式会社イツミ、たてしな自由農園

開館時間 9:00 ~ 17:00
(最終入館 16:30)

入館料 一般 / 高校生以上 510 円 (460 円)
小中学生 250 円 (200 円)

※ ()内は20名以上の団体料金
諏訪6市町村の小中学生無料

鈴木金平と清水多嘉示

大正・昭和初期の東京アトリエ村を
彩った画家たち 4/5 土 - 6/22 日

赤レンガの高架と道行く人を色彩豊かな表現で描いた「有楽町附近」(東京国立近代美術館蔵)で知られる洋画家 鈴木金平(1896-1978)とその同時代の芸術家たちの絵画展を開催します。

鈴木金平は岸田劉生に師事し、白馬会葵橋洋画研究所で油絵を学びます。大正元(1912)年には、その卓越した画力が評価され16歳の若さで日本初の表現主義の美術運動であるヒュウザン会結成に参加。のちに中村彝に出会い、彝周辺の画家たちとともに「金塔社」の結成に参加。彝の代表的著作である『芸術の無限感』(1926年刊行)を編集するなどその活動を支えました。33年には牧野虎雄らを中心とした「旺玄社」の創立に参画し、戦後には再興した「旺玄会」で中心メンバーとなり洋画界で活躍しました。

このたびは鈴木金平の油彩作品 約30点を中心に、白馬会研究所の仲間で終生の友となる鈴木信太郎(1893-1994)、富士見町に滞在した曾官一念(1895-1989)、諏訪で教鞭をとった官芳平(1893-1971)の絵画、原村出身の清水多嘉示(1897-1981)が描いたアトリエ村のスケッチや風景絵画を展示。大正から昭和初期のアトリエ村で活躍した芸術家たちの作品をご紹介します。



「劇団雲」のメンバーとして活躍した金平の長女 文野朋子の登場する舞台のために描かれた背景画

関連イベント

EVENT

1. 美術講座

- 講演会「中村彝とその周辺—無限感の美意識で響きあう魂」
講師：阿王 桂(中村彝会 代表)
日時：5月3日(土) 13:30～15:00
- 講演会「白樺と美術」
講師：富永 淳子(安曇野高橋節郎記念美術館 学芸員)
ミニ講座「白樺派と諏訪の芸術」
塚崎 美歩/ハヶ岳美術館 学芸員
日時：6月14日(土) 13:30～15:00
- 講演会「近代彫刻の巨匠たちと清水多嘉示」
講師：武井 敏(礪山美術館 学芸員)
日時：6月19日(木) 13:30～15:00

2. ギャラリートーク

- 4月26日(土)・5月5日(月・祝)
13:30～15:00
※各回とも要予約
参加費：無料(入館料別途)
会場：ハヶ岳美術館 企画展示室

体験講座

WORKSHOP

- そっくりに描こう! 油絵で名画ワークショップ
4月13日(日) 13:00～15:00
- 彫刻のポーズをとって描こう! クロッキー会
5月17日(土) 13:30～15:00
※各回とも要予約
参加費：無料(入館料別途)
会場：ハヶ岳美術館 企画展示室

鈴木金平(すずき きんぺい)

- 1896年 三重県四日市に生まれ 東京築地へ転居
- 1911年 白馬会洋画研究所で 黒田清輝に師事し木村 荘八や岸田劉生を知る
- 1912年 第1回ヒュウザン会展出品
このころから曾官一念や中村彝と 中原梯二郎らと交流がはじまり今村 繁三の後援を得る
- 1921年 太平洋画会で中村賞受賞 帝展入選 金塔社結成に参加
- 1925年 彝を水戸の祇園寺に埋葬 「中村彝遺作展」を開催 画集等の刊行
- 1926年 帝展入選 彝のアトリエに移り住み 画室保存会趣意書を出す 彝の著作集『芸術の無限感』 編集
- 1928年 鶴田吾郎、鈴木良三と 3人展を開催
- 1933年 「旺玄社」の創立に参画
- 1940年 「かすみ版」の技法を創案
- 1949年より「美術団体連合展」(毎日新聞社主催)出品
- 1966年 「中村彝とその友人展」(神奈川県立近代美術)出品
- 1978年 逝去

パブリックコレクション

- 東京国立近代美術館(東京)
- 三重県立近代美術館(三重)



2



4



3



5

- 鈴木金平「夏の世の夢」1965年 (F20) 旺玄会出品
- 鈴木金平「静物」年代不詳 (F20)
- 鈴木金平「静物」年代不詳 (F20)
- 鈴木金平「風景」1950年(F6)
- 鈴木金平「冬の北海」1959年(F20)
- 鈴木金平「妙義の春」1967年(F20) すべて個人蔵



6

Kinpei Suzuki and Takashi Shimidzu Nakamura Tsune's fellow painters

ハヶ岳美術館 原村歴史民俗資料館

ハヶ岳美術館の建物は、文化勲章受章者・村野藤吾の設計によるもので、日本建築家協会25年賞を受賞しました。曲線を用いたドーム型で天井はレースカーテンの絞り吊りになっています。落ち着いたやわらかな明かりのなかで、作品をゆったりとご覧いただけます

◎常設展

美術作品：清水多嘉示(彫刻・絵画)、津金雀仙(書)
考古学資料：国指定阿久遺跡をはじめ、村内の遺跡から出土した縄文土器・石器を展示

◎ご利用案内

開館時間 9:00～17:00(最終入館は16:30まで)
休館日 年末年始、臨時休館を除き年中無休
入館料 一般(高校生以上)510円(460円)、小中学生250円(200円)
※()内は20名以上の団体料金。
諏訪6市町村の小中学生は図書カード、学生証などの提示により無料で入館できます

〒391-0115 長野県諏訪郡原村17217-1611 TEL/FAX 0266-74-2701
E-mail: info@yatsubi.com https://yatsubi.com/

